

COZY TOWN コージータウン バリアフリー 映画会

障害の有無に関わらずすべての人が文化芸術にアクセスでき、参加し、楽しめるように。COZY TOWN バリアフリー映画会は“良い作品”を“誰もが”楽しめる映画鑑賞会です。

そのために COZY TOWN バリアフリー映画会ではつぎの取り組みを行います。

1. すべての作品を日本語字幕付で上映。音声ガイドもイヤホンから聞いていただけます。
2. 自由席です。車いすの方、ほじょ犬をおつれの方も好きな席をお選びいただけます。
3. 彦根駅から上映会場まで誘導が必要な方はスタッフが送迎いたします。
4. トークショーや茶話会など作品について語らう場づくりをします。
5. 良い作品を選び、お客さまの鑑賞をサポートするプロフェッショナルによって運営します。

9月の映画「心の傷を癒すということ」

阪神・淡路大震災時、被災者の「心のケア」のパイオニアとして奮闘しつづけた精神科医の半生を描くヒューマンドラマ。幼少期に自分のルーツが韓国にあると知って以来、自分は何者なのか模索する安和隆（柄本佑）。やがて精神科医となった和隆は、終子（尾野真千子）とおだやかな家庭を築いていた。しかし、第一子が誕生してまもなく、大地震が神戸の街を襲う。和隆は避難所で多くの被災者の声に耳を傾け、心の傷に苦しむ人たちに寄り添い続け、「心のケア」に奔走する。5年後、街は徐々に復興を遂げ、和隆も新しい病院に移り、理想の医療に燃えていたが、ある日、和隆にがんが発覚する――。



10月の映画「さよならほやマン」

豊かな海に囲まれた美しい島で、一人前の漁師を目指すアキラ（アフロ/MOROHA）は、「ほや」を獲るのが夏の間の仕事だ。船に乗ることができない弟のシゲル（黒崎煌代）と2人、島の人々に助けられてなんとか暮らしてきたが、今も行方不明の両親と莫大な借金で人生大ピンチに直面中。そんな折、都会からふらりと島にやってきたワケありっぽい女性、漫画家の美晴（呉城久美）が兄弟の目の前に現れた。「この家、私に売ってくれない？」その一言から、まさかの奇妙な共同生活が始まる。3人のありえない出会い、それは最強の奇跡の始まりだった――。

How to enjoy barrier-free films...

バリアフリー映画の楽しみ方



「音声ガイド」

場面や人物の動きなど、目から入る情報を言葉で説明したナレーションです。音声ガイドは UDCast 方式に対応しています。UDCast アプリ（無料）をインストールしたスマートフォン等の携帯端末に作品のデータをダウンロードし、イヤホンを接続しておもちください。



アプリをインストール！
(iOS、Android 対応)

UDCast についての詳細、動作確認は、公式サイト (<https://udcast.net/>) をご確認ください。映画会当日、会場でもアプリの操作サポートをいたします。

※スマートフォンをお持ちでない方には端末の貸し出しをいたします。台数に限りがありますのでお申し込みの際にお知らせください。

「バリアフリー字幕」

セリフだけでなく話者名や効果音、音楽など、耳で聞こえる音声情報を文字化した字幕です。字幕はスクリーンに表示されます。

※UDCast は Palabra 株式会社の登録商標です。

茶話会のお誘い

映画上映のあと、茶話会を行います。お茶をのみながら映画の感想など自由におしゃべりしませんか？
耳の聞こえない方、聞こえにくい方には筆談やコミュニケーション支援アプリを用意しています。お気軽にご参加ください。

時間：映画上映後、1 時間程度

場所：コージータウンカフェ（アル・プラザ彦根 6 階）

- 申込不要、飲食代はご負担ください。
- トークイベントのある回は茶話会はお休みです。

「駅からの誘導」

お客さまのご要望に応じて彦根駅（JR、近江鉄道）からスタッフが誘導いたします。
※誘導をお申し込みの方には集合場所や時間について改めてご連絡いたします。